

このメールマガジンはスポーツ振興くじ (toto) 助成金を受けて配信しています。

☑ スポーツ振興くじ (toto) についてはこちらから
[日本スポーツ振興センター HP] <http://www.jpnsport.go.jp/>

スポーツくじ



スポーツ振興くじ助成事業

特集

スポーツ庁の設置と地域スポーツの推進について

スポーツ庁の「今後の地域スポーツ推進方策に関する提言」に基づいた総合型クラブに関する施策の方向性等について、平成27年度SC全国ネットワーク総会においてスポーツ庁より情報提供がありました。今回は、その情報提供の内容をご紹介します！

詳細 → http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H28/MM126_SP.PDF

特別企画

日本体育協会公認スポーツ指導者資格情報

日ごろ総合型クラブでスポーツ・運動指導をされている皆様に、より活躍の機会を広げていただくため、本会で養成している以下の資格に関してご案内いたします。

● 公認指導員／公認上級指導員 ● 公認ジュニアスポーツ指導員 ● 公認スポーツプログラマー

詳細 → http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H28/MM126_license.PDF

連載

みんなで盛り上げよう! 東京オリンピック・パラリンピック

東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催まで、早いものであと4年となりました。今回は、平成27年度SC全国ネットワーク総会で話し合われた総合型クラブで取り組むことができるオリンピック・ムーブメントのアイデアをご紹介します。

詳細 → http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H28/MM126_SC_GD.PDF

助成金情報

- (公財) ヤマハ発動機スポーツ振興財団「第10回 スポーツ教材の提供」
- (公財) エネルギア文化・スポーツ財団「平成28年度後期募集」
- (独) 国立青少年教育振興機構「平成28年度子どもゆめ基金助成金<二次募集>」
- (公財) ヨネックススポーツ振興財団「平成28年度ヨネックススポーツ振興財団助成事業 [後期]」

詳細 → http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H28/MM126_aid.PDF

お知らせ

- 平成28年熊本地震義援募金へのご協力をお願い
- 公認スポーツ指導者資格情報
 - ・平成28年度公認アシスタントマネジャー養成コース実施予定団体一覧を掲載!
- セミナー情報
 - ・平成28年度総合型地域スポーツクラブヒューマンエラー防止研修会開催
 - ・ブロック別クラブネットワークアクション2016開催
 - ・平成28年度日本体育協会公認スポーツ指導者ライブオンセミナー開催
- 熱中症対策情報

詳細 → http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H28/MM126_info.PDF

バックナンバー

毎月配信される総合型地域スポーツクラブ公式メールマガジンは、バックナンバーとしてPDFでいつでも閲覧可能です。 [こちらをクリック](#)してご覧ください。

平成27年度SC全国ネットワーク総会 スポーツ庁情報提供

スポーツ庁の設置と 地域スポーツの推進について

スポーツ庁の「今後の地域スポーツ推進方策に関する提言」に基づいた総合型クラブに関する施策の方向性等について、スポーツ庁より情報提供がありました。

今回は、その情報提供の内容をご紹介します！

【情報提供 主な内容】

- ➔ 1. スポーツ基本法について
- ➔ 2. スポーツ庁の設置について
- ➔ 3. 総合型地域スポーツクラブに関する施策の方向性



1 スポーツ基本法について

平成23年8月に施行された「スポーツ基本法」について、基本理念や「スポーツ振興法」からの改正の経緯等をご紹介します。

■ 基本理念

行政だけでなく、スポーツ団体や関係者にも共通する理念として規定。

1. 生涯にわたるスポーツ
2. 青少年のスポーツ
3. 地域スポーツ
4. 心身の健康の保持増進、安全の確保
5. 障害者スポーツ
6. 競技水準の向上
7. 国際的な交流・貢献
8. 公正・適切なスポーツの実施と国民の理解・支援

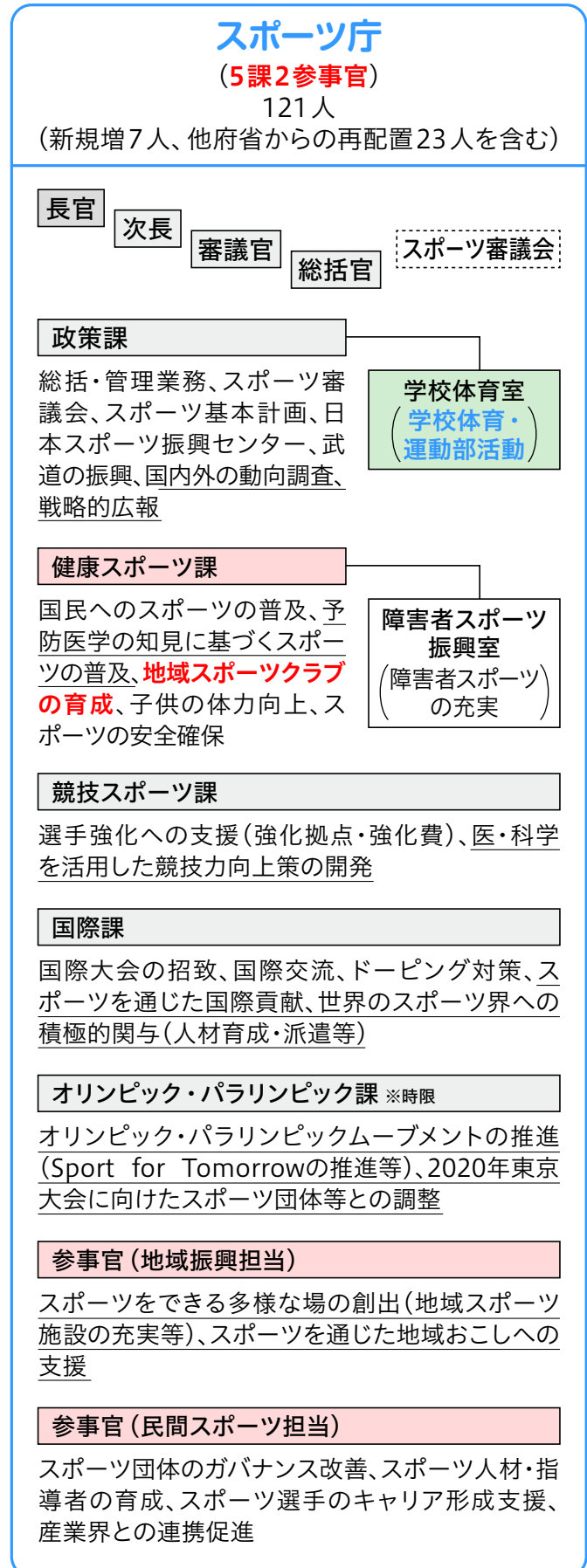
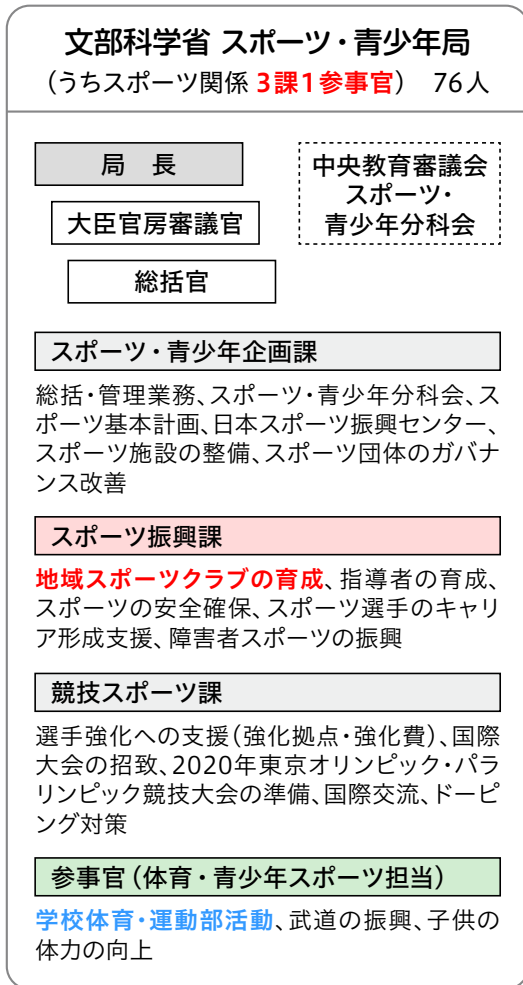
■ 改正経緯

スポーツ人口の増加、地域スポーツクラブの成長、アマチュアとプロの関係の変化など、スポーツを取り巻く社会状況の変化に対応するために、「スポーツ振興法（昭和36年制定）」が全面改正された。

[詳細→](#) [スポーツ基本法リーフレット \(P.4参照\)](#)

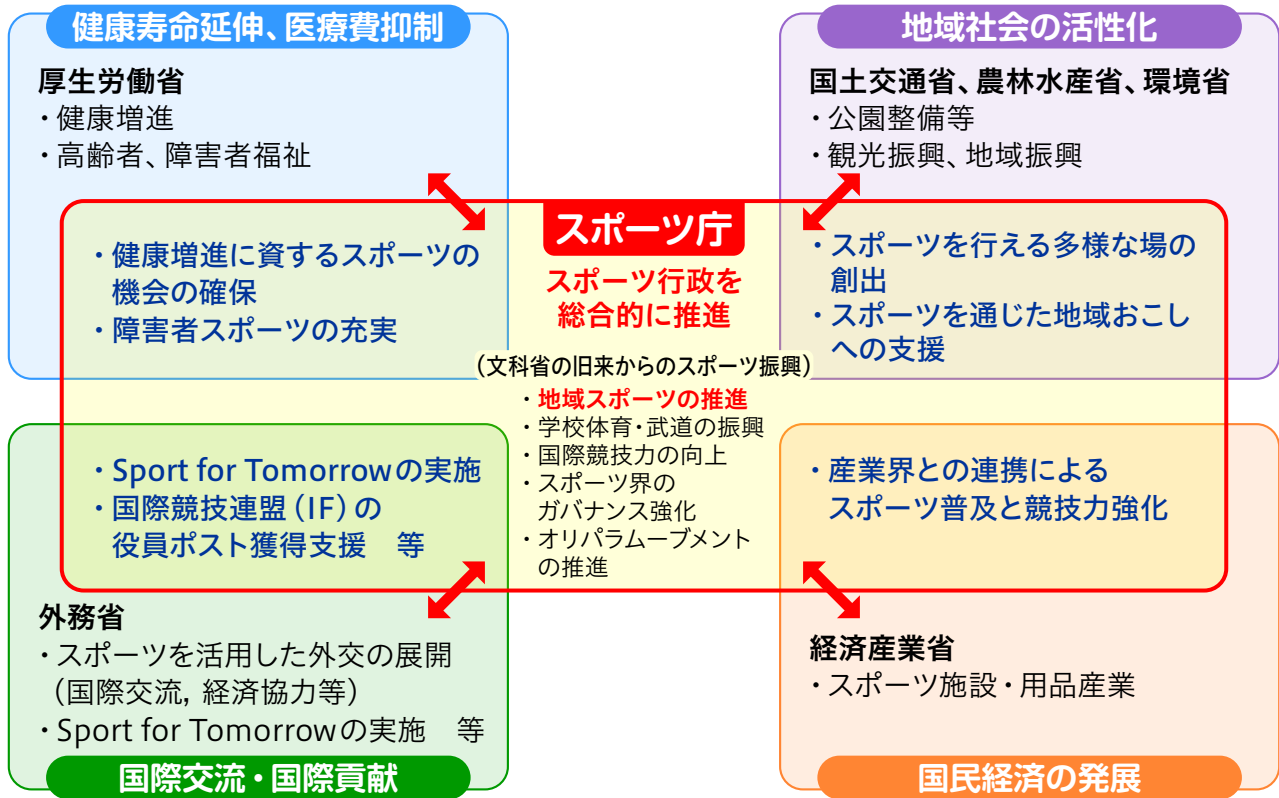
2 スポーツ庁の設置について

平成27年10月に設置されたスポーツ庁の概要・理念・取り組む課題をご紹介いただきました。



スポーツ庁の理念・施策

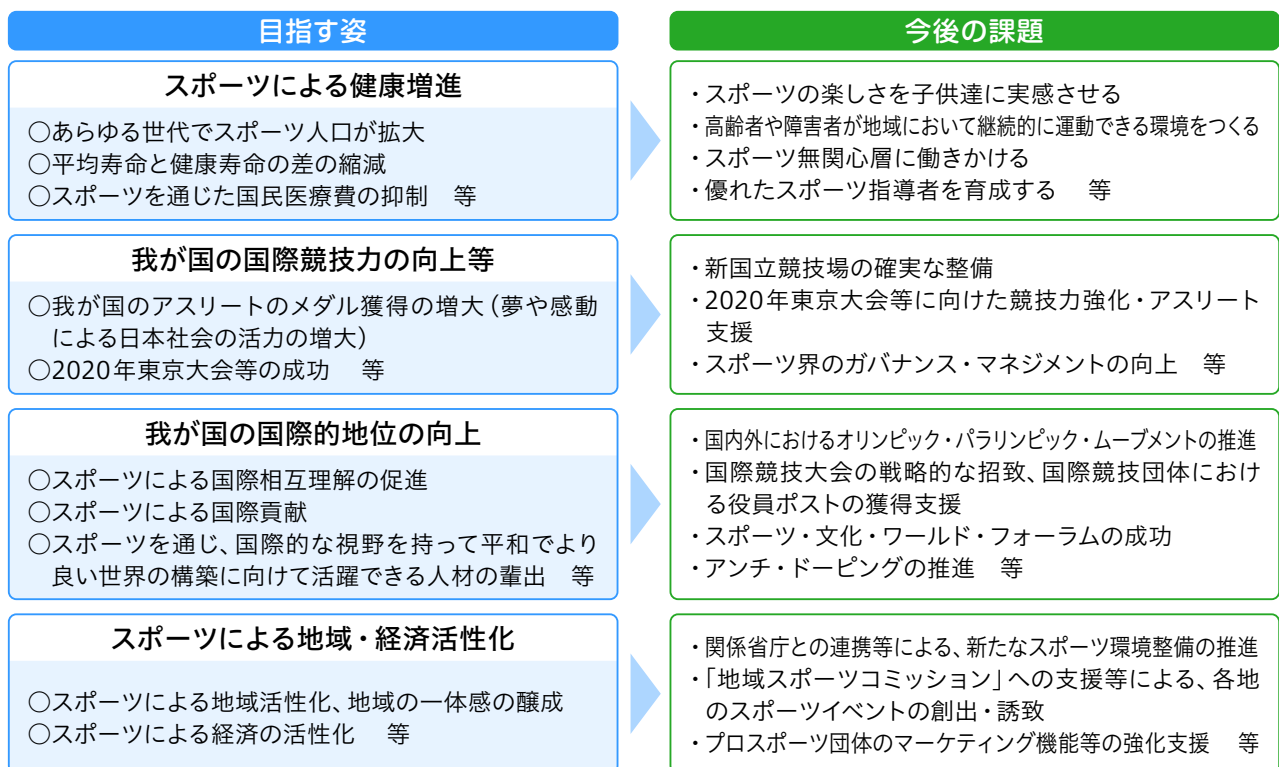
スポーツを通じて「国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む」ことができる社会の実現を目指す。（基本法前文より）



スポーツ庁が中核となり、旧来からのスポーツ振興に加えて、他省庁とも連携して多様な施策を展開

スポーツ庁において取り組む主な課題

スポーツ基本法の理念を踏まえ、スポーツを通じ「国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む」ことができる社会の実現を目指す。

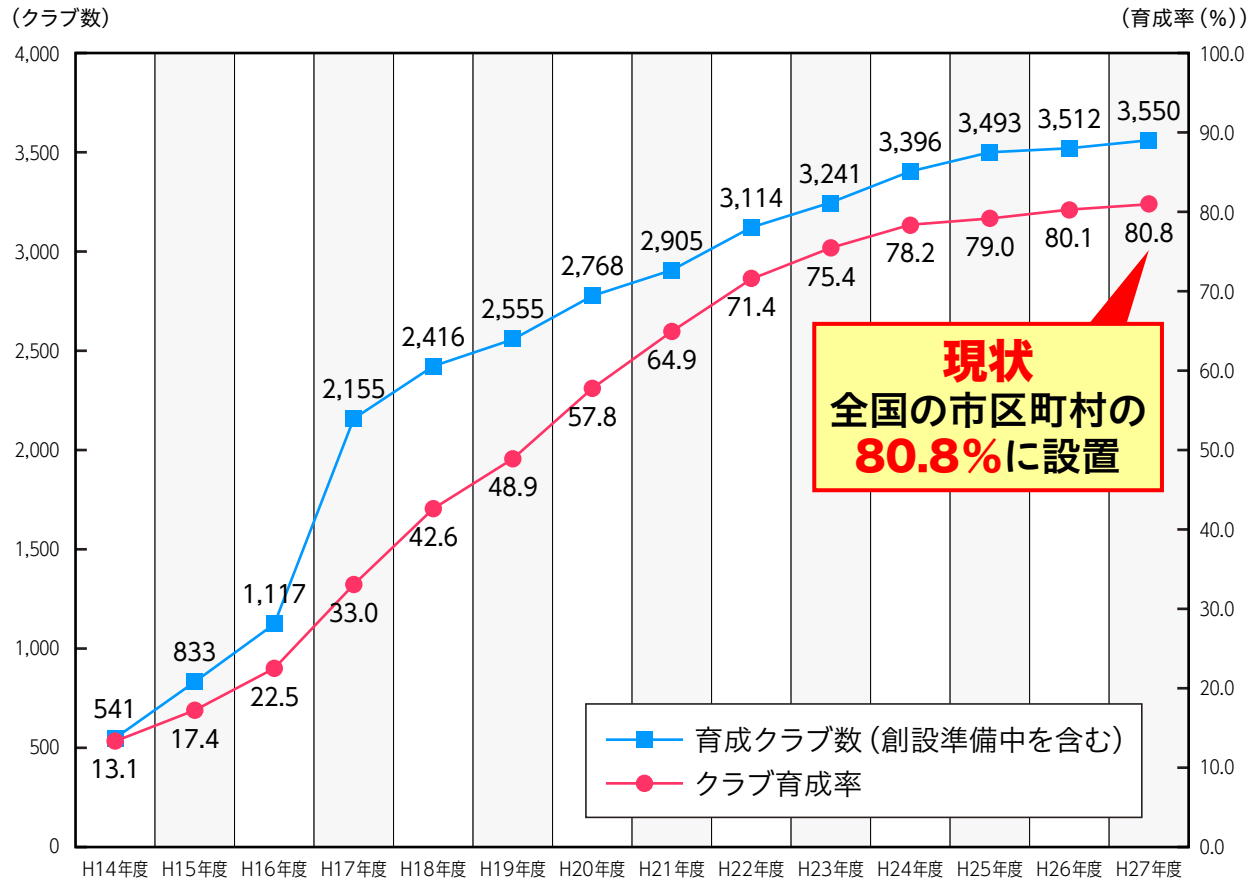


3 総合型地域スポーツクラブに関する施策の方向性

総合型クラブに関する施策の方向性として、「今後の地域スポーツの推進方策に関する提言」に記されている内容を踏まえて、説明がありました。

< 総合型クラブ設置状況 >

(平成27年7月1日現在)



(出典) 文部科学省・スポーツ庁「総合型地域スポーツクラブ育成状況調査」

👉 ポイント①

「創設・育成に重点」から「財政的な自立を含め、質的な充実」

- PDCAサイクルの観点から、自己点検・評価を継続的に実施
- 多様な財源の確保をはじめ、財政的な自立も含め、質的な充実を図っていく。

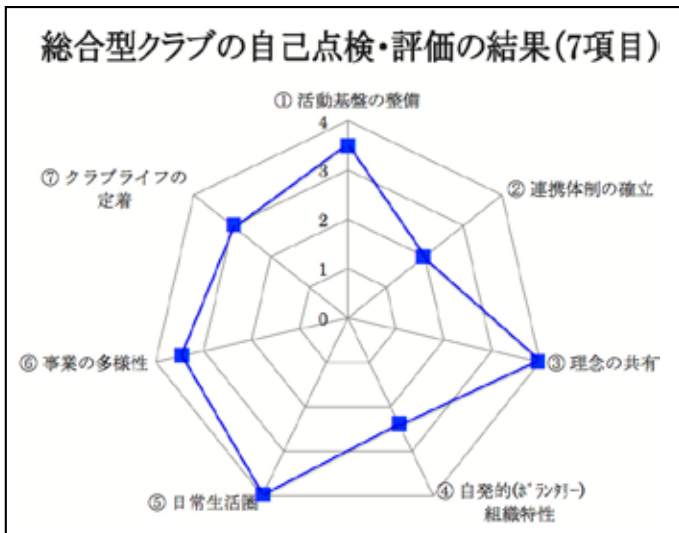
平成26年度に文部科学省委託事業として、日本体育協会が作成した「持続可能な総合型地域スポーツクラブの推進に向けた取組の指針と評価指標」を活用し、各クラブごとに自己点検を行うことで、現状把握と改善を推進。

■ 持続可能な総合型地域スポーツクラブの推進に向けた取組の指針と評価指標 概要

([詳細](#) → [日本体育協会 ホームページ](#))

点検・評価項目		評価	平均	
諸資源の獲得	① 活動基盤の整備			
	事務局体制の整備	CN及び事務局員の配置体制	4.0点	3.5点
		CN及び事務局員の配置条件	3.5点	
		公認マシント資格の取得(クラブ単位)	4.0点	
	指導者の確保	公認資格を有するコーチ指導者の確保	3.0点	
		指導者研修会の実施	3.5点	
	受益者負担の理解(財務的自立)	3.0点		
	活動拠点を確保	(右記いずれかの施設を確保)	3.5点	
		学校体育施設の利用		
		公共スポーツ施設の利用		
上記以外の施設の利用				
事務局スペース(クラブ)の確保	事務局スペース(クラブ)の確保	3.5点		
	サロンスペース(クラブ)の確保	3.5点		
組織体制の整備	② 連携体制の確立			
	市区町村との連携	1.5点	2.0点	
	学校との連携	2.5点		
	地域自治組織との連携	2.0点		
	地域スポーツ団体との連携	スポーツ少年団		2.0点
		単一種目クラブ・団体等		3.0点
		地区体育協会(振興会)等		1.0点
		他の総合型クラブ等		2.0点
地域民間組織・団体との連携	2.0点			
③ 理念の共有		4.0点		
④ 自発的(ボランティア)組織特性				
会員の自発的な参画	3.0点	2.5点		
効率的な体制	2.0点			
継承性に関する人材確保	2.5点			
⑤ 日常生活圏		4.0点		
⑥ 事業の多様性				
多様な事業	サークル・教室事業	3.5点	3.5点	
	文化活動の充実	4.0点		
	会員交流事業	3.0点		
	地域交流事業	3.5点		
	多世代化(対象の拡大)	3.0点		
多志向化(目的の拡大)	4.0点			
複数種目の実施者	3.5点			
⑦ クラブライフの定着		3.0点		
「マイクラブ」意識				

現状を評価指標(KPI)と照らし合わせ、該当する評価を下表に記載する。下図に反映する際、左表内の「平均点」の数値を用いて作成する。



自己点検・評価の結果について、左記のような図を用いることにより自らの長所・短所を具体的に把握し、可視化できるとともに、指針の到達に向けた取組事項が明らかとなる。

出典：(公財)日本体育協会
「持続可能な総合型地域スポーツクラブを目指して」

ポイント②

多様なニーズや地域課題に応えるための「社会的な仕組み」として充実・発展

- 新たな取組・形態によりクラブを発展させていくことが重要
- 高齢者の健康づくり、障害者のスポーツ活動支援、学校やスポーツ少年団との指導協力
- 民間フィットネスクラブ、学童保育・放課後教室と連携 等

「総合型地域スポーツクラブ活動状況調査」から、特色ある多様な取組を実施している総合型クラブが多くあることが見えてきた。

地域やクラブの実状に応じて、以下のような取組を実施することにより、クラブを発展させていくことが重要である。

参考→ 「今後の地域スポーツの推進方策に関する提言」(H27年6月) P.85～89

■ 特色ある取組を実施している総合型クラブ数

スポーツを通じた健康増進

地域住民を対象とした健康づくり事業を実施：**1,157クラブ**

行政から介護予防事業を受託して実施：**179クラブ**

子育て支援

学童保育や放課後子供教室への指導者の派遣：**297クラブ**

学童保育や放課後子供教室との協働によるスポーツ教室等の開催：**332クラブ**

親子と一緒に参加できるスポーツ教室等の開催：**958クラブ**

学校との連携

学校で運動部活動を実施できない種目について、クラブの活動として実施：**392クラブ**

クラブから学校の運動部活動に外部指導者を派遣：**304クラブ**

クラブから学校の体育の授業に指導者を派遣：**241クラブ**

障害者スポーツの推進

障害者スポーツと連携した取組：**160クラブ**

(出典) スポーツ庁「平成27年度総合型地域スポーツクラブに関する実態調査」

ポイント③

近隣クラブとのネットワーク化

- 自立したクラブ運営や活動を継続して実施するため、法人格の取得や指定管理者制度の活用、近隣クラブとのネットワークの構築 等

「総合型地域スポーツクラブ活動状況調査」から、総合型クラブ間でのネットワークを構築し、連携・協働して、事業を実施している事例やスポーツ活動だけでなく地域の課題解決に向けた取組を実施している事例が増えてきていることが見えてきた。

こうした取組により、クラブの抱える課題(行政との調整、財源の確保、活動拠点施設の確保、会員の確保等)を解決できる可能性があると考えられる。

[公認スポーツ指導者資格情報]

日本体育協会では、生涯を通じた快適なスポーツライフの構築を図ることを通して、望ましい社会の実現に貢献するため、その推進の中心となるスポーツ指導者を養成しています。

日ごろ総合型クラブでスポーツ・運動指導されている皆様に、より活躍の機会を広げていただくため、本会で養成している資格に関してご案内いたします。

-
- ➔ 1. 公認指導員／公認上級指導員
 - ➔ 2. 公認ジュニアスポーツ指導員
 - ➔ 3. 公認スポーツプログラマー


 1 特別企画

公認指導員／公認上級指導員

指導員／上級指導員の役割

指導員・上級指導員は地域スポーツクラブなどで、競技別の専門的な知識を活かし、指導対象者の特徴に合わせた指導にあたります。特に指導員は、スポーツに初めて出会う子どもたちや初心者を対象に、総合的な動きづくりに主眼を置き、遊びの要素を取り入れたプログラムを行います。上級指導員はスポーツ教室の計画や運営を行うほか、指導員の育成の役割も担います。

総合型クラブに求められる多様なニーズに対応すべく、指導員・上級指導員を取得してみたいかがでしょうか。

受講条件

指導員…………… 受講年度の4月1日現在で満18歳以上の者
 上級指導員… 受講年度の4月1日現在で満22歳以上の者
 (※競技によって異なる場合あり)

受講内容

<指導員>

- 共通科目 35時間 (共通Ⅰ：通信講座 (自宅学習))
- 専門科目 40時間 (都道府県体育協会と都道府県競技団体、中央競技団体にて実施する)

<上級指導員>

- 共通科目 70時間 (共通科目Ⅰ・Ⅱ)
 集合講習 14時間 (都道府県体育協会にて実施する)
 自宅学習 56時間
- 専門科目 20時間 (都道府県体育協会と都道府県競技団体、中央競技団体にて実施する)

こんな内容を学べます!

- スポーツに関する基礎的知識
- 競技者育成プログラムの理念と方法
- スポーツ教室や各種イベントの企画立案 (※上級指導員のみ)

申込期間

平成28年5月1日(日)～6月30日(木)
 ※実施団体によって、申込期間が異なる場合があります。
 詳細は各実施団体へ確認してください。

申込方法

➡ お申込方法は[こちら](#)

受講料

<指導員>

共通科目 19,800円(税込/共通科目I免除者は不要)

専門科目 15,120円(税込/別途必要経費がかかる場合あり)

<上級指導員>

共通科目 15,120円(税込/共通科目I免除者は8,640円、

共通科目講習会免除者は11,040円、

共通科目全免除者は不要)

専門科目 10,800円(税込/別途必要経費がかかる場合あり)

その他

✔ 日本体育協会ホームページ：指導員

<http://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid/208/Default.aspx>

✔ 日本体育協会ホームページ：上級指導員

<http://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid/209/Default.aspx>

2 特別企画

公認ジュニアスポーツ指導員

現代の子どもたちの課題とジュニアスポーツ指導員

ジュニアスポーツ指導員の役割の1つである、子どもたちが遊びを通じて、楽しみながらからだを動かすプログラムを提供することは、非常に重要となっています。子どもの体力低下や運動をする子としない子の二極化が取り沙汰されている現代において、子どもたちの発育発達段階に沿った「基本的動作」を習得させることは、将来にわたった総合的なからだづくりに大きく役立ちます。ぜひジュニアスポーツ指導員の専門的な知識・技術を習得し、多くの子どもたちが所属する総合型クラブでのスポーツ指導に役立ててみてはいかがでしょうか。

受講条件

受講年度の4月1日現在で満20歳以上の者

受講内容

○共通科目 35時間 <共通Ⅰ：通信講座(自宅学習)>

○専門科目 40時間 <集合講習会：全国1会場>

前期：平成28年9月2日(金)～4日(日)3日間

後期：平成28年11月19日(土)～20日(日)2日間

会場：スポーツ総合センター

〒362-0031 埼玉県上尾市東町3-1679 スポーツ総合センター

こんな内容を学べます!

- 大人のスポーツと子どものスポーツの違い
- 移動系(走る・跳ぶ等)・平衡系(転がる・よじ登る等)・操作系(投げる・掴む等)の運動スキル
- 運動遊びやゲームの種類、スポーツ種目特有のスキル(サッカー・水泳・ダンス等)

申込期間

平成28年6月1日(水)～30日(木)

申込方法

➔ お申込方法は[こちら](#)

受講料

共通科目 19,800円(税込)

専門科目 21,600円(税込)

その他

✔ 日本体育協会ホームページ：ジュニアスポーツ指導員

<http://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid/214/Default.aspx>


 特別企画

公認スポーツプログラマー

総合型クラブにおけるスポーツプログラマーの役割

総合型クラブでは、子どもから高齢者、障がい者まで、さまざまな方々がスポーツを楽しんでいます。特にフィットネスの維持や向上のためには、指導対象者の目的や年齢、能力などに応じた知識を習得し、安全に留意して効果的に指導を行うことが重要です。それらの知識を習得する資格として、公認スポーツプログラマー資格があります。ぜひスポーツプログラマーの専門的な知識・技術を習得し、スポーツを楽しむ多くの方々への指導に役立ててみてはいかがでしょうか。

受講条件

受講年度の4月1日現在で満20歳以上の者

受講内容

○共通科目Ⅰ・Ⅱ 70時間

集合講習 16時間 <全国2会場(東京・大阪)>

東京会場：日本体育大学(世田谷キャンパス)

〒158-8508 東京都世田谷区深沢7-1-1

平成28年8月27日(土)～29日(月)3日間

大阪会場：大阪体育大学

〒590-0496 大阪府泉南郡熊取町朝城代1番1号

平成28年8月5日(金)～7日(日)3日間

自宅学習 54時間

○専門科目 63時間

集合講習 63時間 <全国1会場>

前期：平成28年9月13日(火)～16日(金)4日間

後期：平成29年1月23日(月)～27日(金)5日間

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園3-1

こんな内容を学べます!

- 体操・エアロビクス・水泳・レクリエーション等のヘルス・エクササイズ
- 体調チェックや安全管理(ウォーミングアップ・クーリングダウン)
- 子ども、女性、高齢者、障がい者のフィットネスプログラム

申込期間

平成28年5月2日(月)～6月10日(金)

申込方法

➔ お申込方法は[こちら](#)

受講料

共通科目 21,600 円 (税込 / 共通科目 I 免除者は 17,280 円、
共通科目講習会免除者は 11,040 円、
共通科目全免除者は不要)

専門科目 54,000 円 (税込 / 健康運動指導士有資格者は 25,700 円)

その他

✔ 日本体育協会ホームページ：スポーツプログラマー

<http://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid/215/Default.aspx>

連載



みんなで盛り上げよう!

東京オリンピック・パラリンピック

平成27年度SC全国ネットワーク総会 グループ協議 概要報告

地域がつながる オリンピック・ムーブメント、 クラブがつくるユニークなアクション

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催まであと4年となり、全国の総合型クラブが地域においてオリンピック・ムーブメントに取り組むきっかけとなる情報やアイデアを共有する機会とすることを目的に、SC全国ネットワークの代表委員がグループ協議を実施しました。

今回は、オリンピック・ムーブメントの概要やグループ協議で出たアイデアをご紹介します。ぜひ、みなさまのクラブの活動にも取り入れていただき、全国で東京オリンピック・パラリンピックを盛り上げていきましょう!



オリンピック・ムーブメントとは

オリンピック・ムーブメントとは、国際オリンピック委員会（IOC）の統括のもと、オリンピックの精神（オリンピズム）に従って、スポーツを通じて平和でよりよい世界の実現をめざす活動です。この活動は世界中で行われており、オリンピックの五輪のマークがそのシンボルとされています。

■ オリンピック・ムーブメントの活動

オリンピック・ムーブメントは選手やオリンピック関係者だけのものではなく、代表的な活動としてドーピングの撲滅・女性の参画・経済支援などがあげられます。また、身体障害者を対象とした世界最高峰のスポーツ競技大会「パラリンピック」も、大きなオリンピック・ムーブメントのひとつです。

オリンピックの開催は人々に大きな夢を与える最大の祭典であり、同時に、オリンピックの基本精神と理想を多くの人々に広く理解してもらおう最高のオリンピック・ムーブメントでもあります。

IOCは、「スポーツ・文化・環境」をオリンピック・ムーブメントの三本柱としています。

スポーツ

〈JOCの活動〉

- オリンピックデーラン
- オリンピックデーフェスタ
- オリンピック研修会
- オリンピック親子チャレンジ
- 広報誌「オリンピアン」発行 など

〈その他〉

- パラリンピック種目の体験会 など

〈総合型クラブでの取り組み例〉

- 地域住民でオリンピアン記録に挑戦（広島）
- クラブ交流大会で東京2020ブースを設置（熊本）



文化

〈JOCの活動〉

- 絵画／作文コンテスト
- オリンピックコンサート
- ラジオ番組 など

〈その他〉

- 観光PR
- 伝統芸能や文化の紹介、映画、文学・音楽
- 一校一国運動
- ボランティア教育 など



※2012年ロンドン大会では約18万件の文化プログラムが4年間で実施されました

環境

〈JOCの活動〉

- スポーツイベントの際に行う環境問題に関するPR
- 環境活動に対するPRポスター作成
- JOCスポーツと環境・地域セミナー

〈その他〉

- グリーンビルディング（活動団体を表彰）
- 首都美化デー（1964年） など



出典：（公財）日本オリンピック委員会（2014）「JOCの進めるオリンピックムーブメント」

総合型クラブとオリンピック・ムーブメント

地域のスポーツ団体（スポーツ少年団・体育協会加盟団体・スポーツ推進委員等）や障がい者の方々、文化活動団体等、様々な団体と連携するきっかけとして、総合型クラブから提案する絶好のチャンスです！

より多くの住民がスポーツやクラブの活動に興味を持つことで、クラブ運営にもプラス効果が期待できるかもしれません！

以下の内容は、グループ協議で出された具体的な取組案です。各クラブにおいても、実施を計画されてみてはいかがでしょうか？

総合型クラブで取り組むことができそうなアクション アイディア集

スポーツ

- マラソンリレー
- オリンピック体操をクラブで作成
- クラブフェスティバルへオリンピックやパラリンピアンを招待
- ブラジル・リオデジャネイロから東京までの距離を分割して、様々な種目の実施・交流
- オリンピック・パラリンピック種目体験会の実施
- オリンピック・パラリンピック模擬大会の開催
- ご当地版ラジオ体操の実施



文化

- ボランティアの育成
- 国を決めて応援
(手作り応援ボードの作成／姉妹都市ツアー1クラブ1国応援キャンペーン等)
- 参加国の言語・文化・歴史の情報収集
- 新作五輪音頭の作成
- 地域特選品を活用した食事提供(地域のPR)
- どこでもパブリックビューイング
(学校／公民館／市役所、町・村役場／クラブハウス等)



環境

- スポーツゴミ拾い
(体育の日やオリンピックデーに実施し、オリンピックを身近に感じるとともに環境問題への意識を持つことにつなげる)



6月23日はオリンピックデーです！

皆様のクラブでも記念イベントを実施してみませんか？

<オリンピックデーとは>

1894年6月23日のIOC創設を記念して、1948年に定められました。

アクション&レガシープランについて

SC全国ネットワーク総会では、東京2020大会組織委員会から「アクション&レガシープラン(中間報告)」についての情報提供とともに、全国の総合型クラブに期待することについて、お話をいただきました。

東京2020大会組織委員会では、多様なステークホルダーが連携して、東京2020大会の先にレガシーを創出するためのアクションを推進していくために「アクション&レガシープラン2016」を策定する予定です。

2016年1月に公表された「アクション&レガシープラン2016中間報告」については、東京2020大会組織委員会のホームページで公表されています。

URL : <https://tokyo2020.jp/jp/games/legacy/>

アクション&レガシープランは「全国各地域の様々な主体の『参画』によるアクションの具現化と継続性(大会後も継続する取組)があってこそ、実現するもの」であり、全国の総合型クラブやSC全国ネットワークの取組に期待されていることは、以下のとおりです。

■ 全国の総合型クラブ／SC全国ネットワークへの期待

～アクション&レガシープランの実現に向けて～

東京2020大会をひとつのきっかけ、変革のチャンスとして、

- 全国の総合型クラブが地域の核となり、スポーツの力で課題解決を促進する
 - SC全国ネットワークが核となり、東京2020大会を視野に全国のそれぞれの協議会やクラブで共通プログラムに取り組むなど、オリンピック・パラリンピックムーブメントを推進しながら、地域のスポーツを振興する
- ⇒ 全国のクラブや各地域の協議会が新たな主体と連携したり、これまでとは異なるアプローチを採用するなど、「2020を契機とした革新」を進めることにより、取組のインパクトが拡大したり、地域におけるクラブの存在感が一層向上していくのではないかと期待されています。

今回ご紹介した「グループ協議」でのアイデアに加え、上記の「中間報告」(特に、スポーツ・健康分野の)「残すべきレガシー」や「アクション例」なども参考にしながら、皆様のクラブではどんな取組ができるかを、ぜひ検討し、実行してみてください!!





助成金情報

第10回 スポーツ教材の提供

[実施団体] (公財) ヤマハ発動機スポーツ振興財団

心身ともに健全な子どもたちの育成を目的に、スポーツ機会の充実に向けた新たな取り組みを計画している団体に対して「サッカーボール」および「タグラグビーセット」の提供を行います。

[申込期間] 平成28年4月15日(金)～6月9日(木)

財団ホームページの「スポーツ教材申請フォーム」に入力の上、申請します。

<http://www.ymfs.jp/project/support/supply/2016/guideline/>

エネルギー文化・スポーツ財団 平成28年度後期募集

[実施団体] (公財) エネルギー文化・スポーツ財団

中国地域に所在し活動している団体が主催する、平成28年10月1日～平成29年3月31日の間に行われるアマチュアスポーツの振興活動(基本的には中国地域在住者が過半数を占めるもの)について、助成事業を行います。

[申込期間] 平成28年5月1日(日)～6月20日(月)※当日消印有効

申込書をダウンロードし必要事項を記入のうえ、簡易書留にて郵送します。

<http://www.gr.energia.co.jp/bunspo/application/cat1.html>

平成28年度子どもゆめ基金助成金<二次募集>

[実施団体] (独) 国立青少年教育振興機構

子どもの健全な育成を図ることを目的に、平成28年10月1日～平成29年3月31日までの間に行われる子どもの各種体験活動に対する助成を行います。

[申込期間] 郵送および窓口持ち込み/平成28年5月9日(月)～6月14日(火)※当日消印有効

電子申請/平成28年5月9日(月)～6月21日(火)

郵送や宅配便の場合は、申請書をダウンロードし必要事項を記入のうえ、簡易書留など配達記録の残るものを利用します。封筒には「申請書在中」と記入します。

<http://yumekikin.niye.go.jp/jyosei/index.html>

平成28年度ヨネックススポーツ振興財団助成事業 [後期]

[実施団体] (公財) ヨネックススポーツ振興財団

青少年スポーツの振興に関する事業を積極的に行い、奨励し、または自ら行い、かつその活動を3年以上継続して実施し、交付対象の要件を満たしている団体を助成します。

[申込期間] 平成28年6月30日(木) ※当日消印有効

交付申請書をダウンロードし必要事項を記入のうえ、対象団体であることを証明する書類を添付して、郵送で申請します。

<http://www.yonexsports-f.or.jp/joseikin.html>


 お知らせ

平成28年熊本地震義援募金へのご協力をお願い

日本体育協会では、加盟団体等関係者の皆さんと協力して、被災された方々を支援し、被災地におけるスポーツ活動が1日でも早期に再開できるよう、義援金の募集を行っております。

☑ 振込先や取扱期間等の詳細はこちら

<http://www.japan-sports.or.jp/index/news/tabid/92/Default.aspx?itemid=3300>

公認スポーツ指導者資格情報

◎平成28年度公認アシスタントマネジャー養成コース実施予定団体一覧を掲載！

公認アシスタントマネジャーは、総合型クラブなどにおいてクラブ会員が充実したクラブライフを送ることができるようクラブマネジャーを補佐し、クラブ運営のための諸活動をサポートする方を対象とした資格です。

☑ 平成28年度の公認アシスタントマネジャー資格取得のための養成コース実施予定団体はこちら

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/ikusei/doc/Management/2016_h28/2016_am_jisshiyotei.pdf

☑ 公認アシスタントマネジャー資格について

<http://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid/220/Default.aspx>

セミナー情報

<日本体育協会関連事業>

◎平成28年度総合型地域スポーツクラブ ヒューマンエラー防止研修会開催

本研修会は、心理的アプローチからリスクマネジメントを学ぶことで「ヒューマンエラー（事故や損害の原因となる人為ミス）」の防止に係る意識の啓発を図り、安全・安心なクラブ経営に資することを目的に昨年度より開催しています。

☑ 開催日時・場所等詳細はこちら

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/H28_human_error/H28HENittei.pdf

☑ ヒューマンエラー防止研修会について

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/H28_human_error/H28HEyouko.pdf

◎ブロック別クラブネットワークアクション2016開催

【日本体育協会 総合型地域スポーツクラブ全国協議会 主催】

総合型地域スポーツクラブ関係者が抱える課題解決の糸口を探るための情報の共有化や、クラブ育成支援のためのネットワークの強化を図ることなどを目的として全国9ブロックでクラブネットワークアクションを開催します。

- ✓ 開催日時・場所等詳細はこちら

<http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/H28NWA/youkou.pdf>

◎平成28年度日本体育協会公認スポーツ指導者ライブオンセミナー開催

スポーツ指導を行う上で指導対象者との信頼関係構築に不可欠とされる、コーチングスキルやコミュニケーションスキルについて、コーチング初心者を対象に、基礎知識の獲得を目指し、本セミナーを実施します。

- ✓ 開催概要・申込方法等詳細はこちら

<http://www.japan-sports.or.jp/coach/news/tabid/81/Default.aspx?itemid=3302>

【申込締切】平成28年5月29日（日） ※東京会場のみ、申込を締め切りました。

■ 熱中症対策情報

これからの季節、屋内外の運動で特に気をつけたいのが熱中症。

スポーツによる熱中症はしっかりとした予防をすれば防ぐことができます。ガイドブックを読んで、熱中症を予防しましょう！

- ✓ 熱中症の病型と救急処置、スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック等についてはこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/medicine/tabid/523/Default.aspx>